

3 2 歳 FTM 乳房切除・子宮卵巣切除（全腹腔鏡）

平成 2 4 年 2 月 1 日

1月14日	<p>1年前、インターネットで見つけ、池袋で個人面談。SRS ガイドセンターの横須賀さんとお会う。</p> <p>しっかりした大人の方で 安心感を感じた。会社も信用性があると思った。</p>
	<p>成田空港から AM 1 1 : 4 5 発 ~ 7 時間でバンコクのスワンナプーム国際空港に到着 1万円をパーツに変えて、プイさんと出会い、そのまま横須賀さんの事務所へ。 夕飯は、奥様の手作りタイ料理で苦手の僕でも美味しく頂けた。アテンダンス料金の残金を支払い、コンドータウンへ。下の階には、コンビニがあり、近くを探検した。</p>
1月15日	<p>朝 9 時 3 0 分、山元さんに迎えにきてもらい、ラマ 9 世にカウンセリングに行き、美人で若い先生に診断。基本的に山元さんが側にいるので困ることはなかった。</p> <p>日本食が大好きな僕は、山元さんに頼んで日本食が沢山売ってるスーパーに連れて行ってもらう。</p>
1月16日	<p>朝 9 時 3 0 分、迎えが来てガモンホスピタルへ行き、ガモン先生の診察を受ける。</p> <p>山元さんが分かりやすく通訳してくれるから安心。</p> <p>病室もびっくりするほど綺麗で清潔で広かった。</p> <p>毛を剃られ、腸内洗浄、点滴の順で進んでいく。腸内洗浄にビビってたけど、痛くもないしあっという間に終わった。</p> <p>1 4 時に迎えにきて、車椅子でいざ手術室へ。</p> <p>全身麻酔初体験の為緊張していた僕に、麻酔の先生がニックネームを聞き、「ハチ、スリーピー」のピ あたりで意識を失う。</p> <p>手術は 5 時間。麻酔が効きやすかったのか 起きて彼女に電話出来たのが、2 3 時過ぎで、痛みはなく、とにかく気持ち悪くて何度も目覚める。</p> <p>すぐ側にナースが一晩中いた。気持ち悪いのジェスチャーでナースが薬をいれてくれた。</p>
1月17日	<p>朝 6 時、回復室から病室に移動。とにかく痛さよか、気持ち悪くて大変だった。</p> <p>腸は、ゴロゴロするけど、おなら 3 回しないと水すら飲めないからきつかった。</p> <p>プイさんとナースに何度かうがいをさせてもらった。</p> <p>痛みどめを打ってもらったが、寝たり起きたりでとにかく気持ち悪かった。</p> <p>腰が痛くなると聞いたが、僕は 全く痛くなかった。</p> <p>熱は、3 7 度 5 分位。</p>

1月18日	<p>あまり眠れず、気持ち悪い。おなら3回出て水が飲めるようになる。 水がとにかく甘くてうまく感じる。プイさんに飲ませてもらった。 水 ミロ スープの順で出た。 トイレまで歩く練習するが、頭くらくらで、吐き気は続いた。 胸のドレーンを抜くことが、弱い僕にはきつかった。力を入れすぎて、痛かった。 診察にはプイさんがいて、手を握ってくれた。 ナースが気持ち悪い原因は、痛みどめの薬によってジェスチャーしてくれた。 スープも飲めない僕は、大量のウィダーインゼリーに救われた。</p>
1月19日	<p>もう痛い思いをする気力がない僕は、朝一で、山元さんに電話し、乳頭縮小の手術をキャンセルのお願いをした。プイさんにも伝えて、忙しそうだったのに、迅速に対応してくれてとても助かった。味がついてるお粥がどうしても進まない僕の為に、持参したご飯をお粥にしてくれた。 そこから一気に元気になっていった。おやつは チョコケーキも食べられたし、おしっこのカテーテルも抜けて精神的にも楽になる。カテーテルは、力を抜けば痛くない。眠りは浅いし良く眠れないが、夜には点滴も外れ、自由になる。</p>
1月20日	<p>痛みもなく、気持ち悪さもなく、朝ご飯のパン目玉焼き定食も良く食べ、日本食のオーダーで 昼は、サーモン巻、おやつは、ケーキ、プイさんのおごりでココア。夜はハンバーグだった。髪の毛をナースに洗ってもらう。元気になった僕をみてナースがとても喜んでいたので嬉しかった。 タイ語以外に英語も話せるナースが沢山いる。僕は、英語も全くなので ほぼ、ジェスチャーだったけど、気持ちは伝わった。</p>
1月21日	<p>昼12時無事に退院。コンドータウンへ再チェックイン。日本のテレビが見れるのは、精神的に救われる。予め持ってきた日本のご飯を食べ、味噌汁を飲み、1階にある 腫れが治まるといわれるスイカジュースを買う。日本円で80円いかない位で100%スイカジュースだった。腹の痛みはなく、左胸は腫れていた。</p>

1月22日	<p>朝9時30分、山元さんのお迎えで、消毒の為病院へ行く。経過は順調。</p> <p>帰りに山元さんに昼ご飯を買う為、デパートに連れて行ってもらう。これも僕がタイ料理が苦手な為配慮してくれた。広いデパートで彼女にお土産を買う事もできた。ケンタッキーを買って、日本空間コンドータウンで食べ、1階の美容院で髪の毛を切りに行く。山元さんの携帯に電話して、通訳してくれた。髪型は、ジェスチャーでしたが、とてもうまかった。夕方コンドータウン近くの 上野みたいところに行って、服を買う。半ズボン、Tシャツ、シャツで340パーツ。その時の日本円で850円位で大満足だった。</p>
1月23日	<p>消毒、抜糸、最終チェックアップ。シャワーは2日後、入浴は2週間後とガモン先生に言われた。抜糸は、全く痛くない。気さくなナース達と写真をとる。山元さんにジムトンプソンのアウトレットに行きたいと話したら、連れて行ってもらった。お土産を沢山買い、帰りはタクシーで、予め用意してくれた住所を出して、プイさんに電話して運転手さんと話してもらった。タクシー代は かなり安い。</p>
1月24日	<p>消毒終わって荷物持って空港へ。 山元さんは空港の入国審査の入り口まで来てくれた。パーツを日本円に戻すのも見てくれた。 帰りは5時間で羽田に22時過ぎに到着。 京急蒲田駅の近くのホテルに泊まり、安心してゆっくり眠ることができた。</p>
SRS ガイドセンターを選んだ理由	<p>信用性が高い。 大人で安心感がある。 何度もメールで問い合わせしたが、迅速に答えてくれる。 遊びに行くわけじゃなく、命がかかってる分、真面目な会社でほっとした。 変な気は使わなくて済むし、可能な限り、こちらの要望は聞いてくれる。プイさんは、病院に常駐してるから、何かあったらすぐ来てくれる気さくな下町のおばちゃんって感じで優しいし、付き合いやすく、山元さんは心遣いがしっかりしていて、笑顔が素敵な人。</p> <p>僕の通院している病院の有名先生も 横須賀さんの事は知っていたのもかなりでかかった。自分の今後をちゃんと考えてる人は、SRS ガイドセンターを僕はおすすめします。</p>

術前写真



術後写真（乳頭修正なし）



全腹腔鏡による子宮卵巣摘出術後傷跡写真



摘出した子宮卵巣

Hysterectomy and Oophorectomy (Endoscope)
January 16, 2012

